

## 唐古・鍵、今井、藤原宮、纏向 - 奈良盆地南部の大遺跡をめぐる

恒例のバスツアーにご参加ください

今年は天白・元屋敷遺跡の件で手一杯なこともあり、全く下見ができない中での苦肉の策のバスツアーです。お付き合いいただける方は、ぜひ今回も恒例バスツアーにご参加ください。

唐古・鍵遺跡はこのバスツアーでは2回目になります。今は唐古・鍵考古ミュージアム（田原本町）ができて10年になります。遺跡現地とあわせて見学します。奈良盆地最大の弥生集落からの出土品展示は一部のみですが、みなさんの目を引くものが多くあると思います。

今井は近鉄八木駅の南西にあり、称念寺を中心として戦国時代にできた寺内町です。現在も歴史を感じさせる町割りが残っています。信長に反抗して城塞都市の構えを築きましたが、石山本願寺頭如の和睦により、降伏を余儀なくされました。「海の堺、陸の今井」と言われ、鎖国前は東南アジアとの交易も盛んに行い、元禄年間には「大和の金は今井に七分」と称されるほどでした。多くの民家が戦国期以降の伝統様式を保っており、国の重要伝統的建造物保存地区に指定されています。

藤原京は690年着工され694年に遷都されました。日本で最初に条坊制をしいた本格的な唐風都城です。その中心のほぼ1km四方が藤原宮です。出土した木簡が郡評論争に決着をつけたことは有名です。橿原市の藤原宮資料館か奈良文化財研究所の藤原宮跡資料室を見学します。

最後の見学地は、桜井市の纏向遺跡です。弥生時代から古墳時代の転換期に、巻向川の扇状地に出現し急激に膨張する遺跡群です。運河状の遺構や、掘立て柱の巨大建造物、祭祀状土壇、各地の外来系土器の出土など遺跡の特殊な状態が注目されています。また、周囲の地域を含め成立期の古墳が多数造営されることなどから、時代の中枢をしめた遺跡であることは間違いないようです。

開催期日：3月29日（日）

集合時間：8：10 JA志段味（中志段味バス停）前 →次頁上の地図

8：30 地下鉄本郷駅北丸茂病院前 →次頁上の地図

※集合時間は厳守ください。帰着は本郷5時30分頃、中志段味6時頃になります

●申し込み方法：郵便振替にてお申し込みください

00840—3—68145

志段味の自然と歴史に親しむ会

※払込用紙の通信欄に乗車場所「志段味」か「本郷」を必ず記入ください。

参加者が2人以上の場合、他の方の氏名も通信欄に記入ください。

参加費：4500円

※旅行保険100円と唐古・鍵考古ミュージアムの入館料200円を含んでいます。

弁当は各自で持参ください。途中購入出来る場所があります。

締め切り：3月20日（金）までに振込の手続きをしてください。

※事前学習会当日でも結構です。（事前学習会の時にも受付します）

### ■バスツアー事前学習会 「唐古・鍵、今井、藤原宮、纏向遺跡の見どころ」

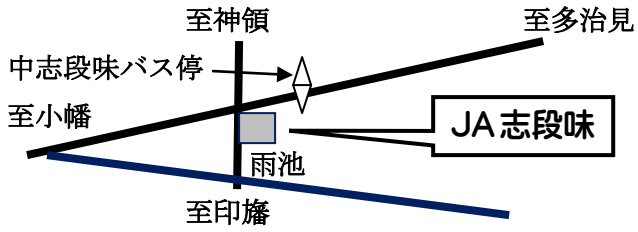
期日：3月15日（日）午後2時～4時

会場：昭和生涯学習センター3階第2集会室 TEL：052-852-1144

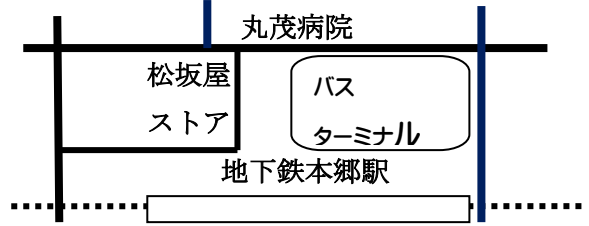
※地下鉄「御器所」3番出口を南（桜山方面）へ信号2つ目を左（東）に2本目角

■問い合わせ：[info@shitashimu.shidami.nagoya](mailto:info@shitashimu.shidami.nagoya)、またはホームページの「連絡」から。

**集合場所略図** JA志段味 8:10 集合



**本郷 丸茂病院前 8:30 集合**



**ツアー地概要**

